

会議録	
附属機関又は 会議体の名称	第3回 男女平等推進センター運営委員会
事務局(担当課)	男女平等推進センター
開催日時	令和5年10月12日(木) 午後3時~4時45分
開催場所	男女平等推進センター研修室2
出席者	委員 堀江 咲智子 林 千鶴子 梅山 浩 山本 和子 大越 将良 須藤 啓光 高橋 あかね 原田 敏郎 濱口 恵子 松本 憲藏 矢口 節子 男女平等推進センター所長
	事務局 3名
会議公開の可否	公開・非公開・一部公開 傍聴人 0名
非公開・一部公開 の場合はその理由	
会議次第	<p>議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 運営委員会委員長及び副委員長の選出 2 事業報告および今後の予定について 3 エポック10 フェスタ2024 について <ul style="list-style-type: none"> ・エポック10 フェスタ2024 実行委員の選出 ・エポック10 フェスタ2024 の企画検討 4 連絡事項 <ul style="list-style-type: none"> ・施設予約システムバージョンアップについて
<p>審議経過</p> <p>事務局 令和5年度第3回男女平等推進センター運営委員会を開会する。</p> <p>事務局 委員紹介、事務局紹介。</p> <p>事務局 【議題1】運営委員会委員長及び副委員長の選出 委員長は須藤委員、副委員長は堀江委員に決定。</p> <p>事務局 【議題2】事業報告および今後の予定について 事務局より資料 2-1「第3回運営委員会 事業報告(庶務・計画調整 G)」、資料 2-2「第3回運営委員会 事業報告(事業企画 G)」、資料 2-3「第3回運営委員会 事業報告(相談 G)」の説明</p> <p>—委員からの質疑および意見—</p> <p>委員 運営委員の今季の募集状況について。</p> <p>事務局 団体2名、一般4名の応募があった。</p> <p>委員長 本日午前中にあったすずらん・ネット会議でどのような議論がされたのか教えてほしい。</p> <p>所長 今回初めて開催。各団体の紹介で時間がかかってしまった。若年女性支援を行っている団体の方と行政で連携していくかたちが見えた。</p>	

委員	男女共同参画推進委員会、男女共同参画推進会議、女性活躍推進協議会はどういう方たちがどのようなところでどういう会議をしている場なのか。
事務局	男女共同参画推進会議は、男女共同参画に関する調査・審議を行う。計画策定、具体的には男女共同参画推進条例の改定のと看に、ご意見をいただくというよな形で毎年度開催している。 女性活躍推進協議会は、常に女性の活躍を念頭に置きながら特に雇用の部分のところで、色々なご意見をいただくという会議である。 男女共同参画推進委員会というのは区内部の会議で副区長が委員長である。
委員長	委員として参加しているが、男女共同参画推進会議と女性活躍推進会議はイコールで開催されている。今年7月開催はオンラインのため、他の委員とのコミュニケーションを取れる機会も非常に限定的だった。可能であればオンラインを交えたハイブリット開催という声何人かからあがったので、今回はハイブリット開催になった。 ひとつのアジェンダとしては、豊島区パートナーシップ制度をファミリーシップ制度にアップデートするというこで、皆さんのご意見を受けて内容を審議している。
委員	運営委員会と男女共同参画推進会議の違いはなにか。
委員長	まちづくり推進という大きなくくりだと、男女共同参画推進会議のほうが、より一歩踏み込んだ話が出ているが、実際に男女平等推進センター運営委員会から声があがってくるというものもあるので、やっぱり下から声を上げていくことが大事だと前回の男女共同参画推進会議で感じた。 男女共同参画推進会議は区議が委員に入っているので、団体の意見や声を上げられる機会は少ないが、こういったところでしっかりと声を上に上げるといふ点で非常に大事な場と思う。
委員	男女共同参画推進会議は、会議の形態にはなっているのか。
委員長	会議の形態にはなっており、11月の次回の会議向けのネクストアクションをしているので、とても有意義な会議だと思っている。
所長	男女共同参画推進会議は区ホームページに議事録が載っているのて、ぜひ一度確認してほしい。
委員	「ふらの女性サミット」とは、豊島区との関係は。
事務局	物産関係で交流がある。女性サミットということで後援の打診があり、お声がけした。ワークショップなど色々なイベントを企画されている。
委員	エポック10フェスタ2024第1回実行委員会は11月11日9時半からなのか。
事務局	いつもは10時からだが、お願いする講師の予定が埋まらないうちに早めにメイン講師を決定するため、第1回で議論するために30分繰り上げた。 前回の委員会ではなかなか講師がきまらず、ギリギリになってしまった。早い段階で講師を決めたいということて今の状況になっている。
委員長	前回の委員会ではなかなか講師がやっぱり決まらなくて、すごいギリギリになってしまったということもあったので、早い段階で、お呼びする講師を決めたいということて今に至るような状況。スケジュール的に大変だと思いつながら、皆さんのご意見をお聞きしながら進めていきたいと思うので、初回は引き上げてしまうができる範囲でさせていただければと思う。

委員長 「エンパワーメント講座」の Twitter の閲覧数が4万件あった。講師の方がインフルエンサーだと認知度が広がる。

エポック 10 のそもそも認知を広げたいということ、昨年の 1 回でも話が出たので、こういうところから繋げていけたらいい。

委員 エンパワーメント講座の参加者は24名だったのか。

事務局 実際の申込は31名だが参加は24名。

委員 オンラインなのに定員はなぜ26名なのか。

事務局 会場の広さの制約はないが入退室管理等事務局サイドの事情がある。26名ぐらいであれば、事務局の体制で賄えるということで26名の定員とした。ただし、申し込みは30名過ぎまで受け付けた。オンラインという特性の一つかもしれないが、やはり入ったり出たりというところもあるので、実際の参加者の数は目減りしている。

委員 オンラインと直接参加の両方にはできないのか。

事務局 ある程度仕事帰りの方に入っていただく効果的な時間は19時ぐらいがギリギリのところ。保育を用意すると規定の関係でなかなか難しいところがある。

委員長 対面で開催できればPCを持っていない人も参加しやすい。

夜間は保育関連の課題があるので開催が難しいというのは理解できる。一方で、日中の時間帯は画面を映すことができるので、多くの区民の方が参加できる可能性はある。人員確保を含めると課題点はある。

委員 Twitter 閲覧数はどのような方法でカウントした数なのか。

委員長 イベント開催中に見られた回数が4万件というわけではない。事後報告の表題だけを閲覧した数。

委員 いいねをしたら自分がこれ見ましたよっていう意思表示になるけれども、たくさん流れてくるものを見ているのは、カウントされるのか。

委員長 カウントされる。たまたま立ち上がって見えてしまったものも閲覧数に入る。

インフルエンサー方のフォロワー数があるからこそできる。イベントの認知拡大という意味合いでは、まずは興味あるなしは別として、目に留まること、見てもらえることが重要という意味合いで指標として取り上げている。

委員 区議会議員にもTwitterをしている方がいる。そういう方に情報を発信してもらうのもいい。
委員長 フェスタのメインイベントに来ていた区議会議員の方がいたが、このイベント自体を知らない区議会議員もいる。

【議題 3】エポック 10 フェスタ 2024 について

—委員からの質疑および意見—

フェスタ実行委員運営委員会代表は須藤委員長に決定。

また、キャッチフレーズとメインイベントの講師の案について、アイデア出しワークショップを実施。運営委員会案は下記に決定。

キャッチフレーズ: 知ろう！あなたと私の未来

メインイベント講師:全国社会福祉協議会会長 村木 厚子 氏、豊島区長 高際 みゆき

【議題 4】連絡事項

・施設予約システムバージョンアップについて

—委員からの質疑および意見なし—

委員長 運営委員会の次回開催は令和6年1月18日(木)15時からとする。
以上で運営委員会を終了する。

提出資料	資料 1 豊島区立男女平等推進センター運営委員会設置要綱 資料 2-1 R5 年度第3回運営委員会 事業報告(庶務・計画調整 G) 資料 2-2 R5 年度第3回運営委員会 事業報告(事業企画 G) 資料 2-3 R5 年度第3回運営委員会 事業報告(相談 G) 資料 3 過去のキャッチフレーズ・メインイベント講師一覧
------	--